

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	WONDER200 (わんだー200) ～市民活動のアーカイブ事業～
事業主体 (連絡先)	CROCO GA IRU 長野県茅野市ちの 2679-1 野明香織
事業区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	451,379 円 (うち支援金 : 336,000 円)

事業内容

(1) 市民活動や地域コミュニティで中心となり影響を与えている人物にインタビューし、その様子を動画として記録、公開する。動画の閲覧を通し活動家どうしがつながる機会を作り、また新たに活動を始める人を増やす機会とする。

(2) 様々な人生の経験が物語になっている人物に触れる中、逆に自らのライフストーリーを振り返る機会からインタビューに資する人と出会い、あるいは活動を始める機会となる目的でイベントを実施。

講師を招いてライフチャート (年齢と幸福度の折れ線グラフ) を書いて交流するイベントを実施した。

・ 講座開催 : 令和5年2月5日 (日) 8名参加



【講座の様子】

【目標・ねらい】

- ①まちづくり活動をする人のインタビューをアーカイブ化する。
- ②アーカイブの理解促進と新たなネットワーク構築

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① インタビューは7名に実施。動画アーカイブとしてWebサイトに公開した。それぞれの方の生い立ちから活動のきっかけ、これからの活動予定を記録に残せた。団体当事者3名を含めた合計10名に達したら公開する事を目標としていたので目標を達成できた。

② アーカイブはライフヒストリーの一観測点における記録である。中高年の参加者が自らの人生を振り返り物語化する事でアーカイブの意義を理解し、参加を希望する声につながった。また、活動同士をつなげる機会にもなりネットワークの構築を実現した。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ① アーカイブの公開が実現
- ② 小さな活動の市民インタビューのアーカイブとして先進的
- ③ イベントの集客としても成功

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

アーカイブ事業は知人の紹介による連鎖的なインタビュー実施につなげている。今後地域のアーカイブとして偏りの少ない人選による記録の蓄積を続ける。活動(人)と活動(人)をつなげるプラットフォームとして地域で目立ちすぎず、しかし確実な活動の認知を広めたい。

ライフチャートイベントはアーカイブ理解を目的としたイベントとして効果が見られた。同時に参加者どうしがつながりあうケースも見られた。アーカイブを起点とした発想で新たな企画も検討したい。インタビューを受けた人が小さな教室を開き合うようなイベントも構想している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある